



2014.3.5

No. 242

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)  
1996年3月4日第三種郵便物許可

MONTHLY

れんごう

北海道

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会 発行責任者 出村良平  
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

## 月例賃金の引き上げ、労働者保護ルール改悪反対、 特定秘密保護法廃止などを訴える、街頭宣伝行動

2014春季生活闘争勝利に向け「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」全道キャンペーン第2弾の取り組みとして月例賃金の引き上げ、労働者保護ルール改悪反対、特定秘密保護法廃止などを訴える、街頭宣伝行動を札幌パルコ前で実施した。

連合北海道と石狩地域協議会では2月24日、道行く市民に、30人の組合員と共にチラシ2種類の入ったティッシュを配布した。今春闘は、デフレ脱却のために、全ての構成組織が月例賃金の引き上げにこだわる闘いを進めていること、地域相場の形成に大きな影響を与える公務員給与に連動する地方財政の確立の重要

性などを訴えた。

政府が景気対策として年に2%のインフレターゲットを想定している今、経済成長と所得向上を同時に推し進めていかなければ、われわれ労働者の生活は苦しくなるばかりである。今年の春闘は、今までのデフレ基調から脱却するためにとっても重要なターニングポイントとなる。多くの未組織労働者は自らの労働条件の決定に関与することはできない。全ての労働者の賃金の底上げをはかる取り組みを力強く推進する社会的責務がわれわれにある。連合北海道は、「底上げ・底支え」「格差是正」を実現すべく、広く世論に訴えていく。

4月からの消費税率アップを前に、中小企業においては、消費増税分を価格転嫁できなければ、ますます利益が圧縮され、そこに働く労働者の労働条件も厳しくおさえられてしまう。企業規模間の賃金格差の解消を目指す連合では、消費税の価格転嫁拒否ホットラインを設置している。増税分を抱え込むように取引先から圧力などをかけられた場合はすぐに一報するようホットライン電話番号(03-5295-0514)が入ったチラシも一緒に配布した。

今後3月5日に、「2014春闘勝利3.5全道総決起集会」を開催し、春闘交渉のヤマ場である3月10日～14日には、全道13地協の所在地において5日連続の早朝街頭宣伝行動を行う。



## 函館地区高退連 函館市に要請書提出 国保の地域格差是正など15課題18項目を要請

函館地区高齢者退職者連合(高退連)による函館市に対する要請書提出が2月24日、函館市会議室において行われた。

函館地区高退連の予算・政策に関する要請行動は、

例年行われているものであり、今回の行動には高退連三役をはじめ幹事18名が参加したが、あいにく函館市は市長・副市長の日程調整が取れず、谷口企画部長による対応となった。



函館地区高退連の安田会長から要請書が手交された後、要請内容に対する説明が行われ、若干の意見交換を行ったが、今年については時間的制限もあったことから要求書提出が中心とならざるを得なかった。

今年度の要請内容は

- 1、国民健康保険料の地域格差の是正と料金引き下げに対する努力
- 2、医療制度「改正法案」の早期成立と後期高齢者医療制度の廃止への意見反映
- 3、介護保険の見直しと保険料の地域格差是正への意見反映
- 4、安心して暮らせる年金制度の確立と少子化対策



- 5、高齢者関係計画策定委員会等への高退連推薦委員の参加
- 6、高齢者・障がい者にやさしい街づくりの推進
- 7、高齢者を含めた雇用政策の推進
- 8、生涯教育の充実

等々を中心に15課題（18項目）にもおよび、特定秘密保護法の廃止など、危険な安倍政権に対するけん制も含めた多岐にわたる要請内容となっている。

今後は、函館市の回答を待ち、各課題の前進と解決に向けて担当部局等に対する交渉体制を整えていくこととなる。

〈この記事のアドレス〉[http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014022401\\_oshima\\_retired-yosei.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014022401_oshima_retired-yosei.html)



## 組合員と町民がともに心地よい汗を流す 木古内地区連合会主催「勤労者・町民ミニバレーボール大会」

2月9日に木古内町ファミリースポーツセンターにおいて、木古内地区連合会主催の勤労者・町民ミニバレーボール大会が開催された。この大会は、町民の方と組合員が試合を通じて交流を深めると共に、木古内地区連合会について理解を深めてもらうことを目的に開催している。

本大会は、今回で9回目を迎え、毎年この時期恒例の大会となっていることから、今回も多くの方々が参加していただいた。

試合の方は、好プレーが続出するなど大変な盛り上がりを見せ、真冬の寒さを吹き飛ばす熱戦を展開。組合員の方も町民の方とチームを結成して出場し、日頃の運動不足解消も兼ねて、プレーを楽しんでいた。残念ながら、組合員が参加しているチームは惜しくも上位入賞を逃したが、町民と組合員が一緒になって心地よい汗を流し、交流を深めることができたようだ。

もちろん、木古内地区連合会主催のため、プレーを楽しむだけでなく、「なんでも労働相談ダイヤル」のチラシを配布したり、全労済や労金のPRを行うなど、木古内地区連合会について理解を深めていただく活動

もしっかりと行っている。

毎年、町民と組合員が共に心地よい汗を流し、交流を深めることができる本大会。今後も町民のみなさんとの貴重な交流の場として、開催していきたいと考えている。



〈この記事のアドレス〉[http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014020901\\_kikonai-volleyball.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014020901_kikonai-volleyball.html)



## 2014年度(平成26年度)北海道予算案についての談話

連合北海道 事務局長 出村 良平

1.高橋知事は2月13日、任期中、最後となる2014年度道予算案を発表した。予算規模は、一般会計が2013年度当初比で315億円(1.2%)増の2兆7,190億円となり、7年ぶりに前年度を上回ったものの、歳入不足は80億にのぼり8年連続の赤字予算編成となった。

歳入面では、4月からの消費税率引き上げの影響も含めて道税収入が5,174億円と214億円増えた反面、地方交付税は前年度当初より136億円(2.0%)減少し6,694億円となった。道債は、6,316億円と前年度より254億円(4.2%)増加し、道債依存度は23.2%に達している。

道債残高は前年度より減ったとはいえ、道民一人あたり百万円以上の借金を抱える道財政は、依然として厳しい状況に変わりない。

2.歳出面では、保健福祉関係の義務的経費や道債償還費、人件費など固定的支出が歳出全体の約7割を占める一方、公共事業費は昨年並みの3,043億円(歳出の11.2%)、政策予算である一般施策事業費は前年度より224億円減の4,755億円(同17.5%)と、道の独自施策は、限られた財政でのやりくりを強いられている。人件費と政策予算は過去10年間、ほぼ一貫して減少し、道債償還費も7千億円台で推移するなか、高齢化の進展を反映した保健福祉関係予算は右肩あがりが増え、硬直した財政運営が続いている。

3.知事は予算案発表の席上、11年間の財政運営の総括を問われ、義務的経費である保健福祉関係費の増加等を理由にあげて、「今しばらくの財政再建に向けた努力と行財政改革に取り組む」との考えを示した。

2003年当初から5兆円以上の道債残高を抱えて発足した高橋道政は、2004年から2006年の三位一体改革による地方交付税削減など道財政を取り巻く状況の変化や、2008年のリーマンショック以降の急速な景気悪化もあり、2010年度には道税収入が5千億円を割り込むなど、財政立て直しは思うに任せなかった。この間、長引く景気低迷のもと、地域経済の衰退や雇用環境の悪化、所得の低下などにより、苦境に陥る道民・勤労者や事業者が増え、道職員もまた長期に及ぶ給与削減や人員削減で疲弊している。

4.2014年度の重点政策は、経済、環境、暮らしの3本柱で昨年と変わらず、人口減少と少子高齢化が進み、地域福祉の充実が今まで以上に求められるなか、それに応える政策は充分ではない。また、地域経済と雇用の拡大・創出に向けた施策もこれまでの延長線上にとどまり、物価の上昇や消費増税を前にして、道民所得の改善や暮らしの安定に向けた道の覚悟が伝わってこない。

高橋道政の11年間は、国の政策に追随しながら財政再建に汲々としてきた。いま、道政に求められることは、中央集権的な安倍政権のもとで漂流する道政を続けるのではなく、道民の将来と地域の未来を見据えた政策である。

2014春季生活闘争を通じて連合北海道は、「働くことを軸とする安心社会」が地域でこそ実現されるよう職場・地域から声を上げ、国政・道政の転換を求めていく。

以上

〈この記事のアドレス〉[http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/danwa/2014021702\\_14doyosan.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/danwa/2014021702_14doyosan.html)

## 寒さを跳ね返す「若さの熱気!」 函館地区青年委員会のイベントに70名

本年一番の冷え込みに襲われた2月8日、函館市本町「ブルーポイント」には70名を超える若い男女が一堂に会してイベントが行われた。例年2月に行われている函館地区青年委員会主催の「フェブラリーナイト」も今年で5年目を迎え、労働組合の青年・女性を軸に、同じ地域で働く同世代の仲間の幅広い集まりの中で、職場の状況や悩みを語り合うとともに、仲間としての意識を共有化させることで今後の活動に役立てて行くことを目的に行わ

れている。

屋外のしばれる寒さも全く感じないほど会場内は若い男女の熱気で溢れ、最初は鈍かった出足も徐々に増え続け、開会時にはほぼ予定通りの参加者となった。葛西青年委員長の開会宣言と祝杯で幕を切った「フェブラリーナイト」は、各テーブルごとに話が弾んだり、隣の席と交流が進められたり、初めて会った仲間との自己紹介が行われたりと、終始楽しく和気藹々に盛り上がっていた。



青年委員が事前に各労組を訪問し、会券の購入と共に提供を頂いた景品の抽選会が始まると会場内は舞台に集中し、抽選のたびに奇声に似た声やため息が巻き起こり、包装を解いて中身を確認し合ったり広げたりと、笑いと歓声が絶えることはなかった。今年は中間での「席替えタイム」は無かったが、あちらこちらで積極的に交流が図られていたのを見ると「若いって素晴らしい」と感じる場面も見受けられた。

2時間という時間は「アッ!」という間に過ぎ、最後は青年委員会副委員長の音頭で、明年もまたこの場での再開を願うとともに、本日の交流の輪を今後益々積極的に拡大していくことを約束して散会となった。それぞれに親しくなった仲間と共に、次への場と流れていく輪はいくつにもなり、それぞれに繁華街へと消えて行った。

5年を経過し、今日までの取り組みには一定の成果も見受けられたが、まだまだ組織労働者が中心の取り組みであり、今後は、地場中小で働く未組織の仲間や連合



未加盟労組等にも積極的に働きかけ、より一層取り組みの対象を拡大する運動へと発展させていかなければならないと感じた。

〈この記事のアドレス〉[http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014020801\\_oshima\\_feb-night.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2014020801_oshima_feb-night.html)

おめでとうございます!

## マンスリー新春パズル当選者決定

クロスワードパズルの正解は「しちふくじん」でした。

ご当選者(敬称略・順不同)

北見市 千島 浩  
札幌市西区 高橋 信幸  
札幌市西区 藤本 和男  
釧路市 堀田 孝  
札幌市北区 泉 聖仁  
札幌市北区 岡崎 晃  
帯広市 前田 進

札幌市東区 水野 哲和  
札幌市中央区 土谷 和志  
森町 木幡 千代子  
札幌市清田区 北岡 光彦  
苫小牧市 長岡 繁  
北見市 岡野 綾美  
深川市 工藤 寿彦

留萌市 坂口 勝利  
札幌市東区 尾形 功  
旭川市 斉藤 勇太  
札幌市西区 片山 勝範  
新ひだか町 古賀 雄幸  
札幌市南区 川原 正博



### 3月の主な動き

- 北海道への要請行動  
3日(月) 11:00/道庁副知事室
- 経済5団体との労使懇談会  
3日(月) 13:30/経済センタービル
- 春季生活闘争全道総決起集会  
5日(水) 18:00/市民ホール
- 中央執行委員会  
6日(木) 13:30/連合会館
- 第1回全道メーデー実行委員会  
7日(金) 13:30/自治労会館
- 東日本大震災パネル展  
11日(火) 10:00/かでの2・7
- 第3回判例研究会  
20日(木) 18:30/かでの2・7
- 第5回憲法講座  
25日(火) 18:00/ポールスター
- 第6回執行委員会  
26日(水) 10:00/連合北海道会議室
- 第5回地協事務局長会議  
26日(水) 13:30/連合北海道会議室

### イベントカレンダー

- TPP問題学習会  
26日(水) 18:00/ポールスター

### 各地域の春季生活闘争総決起集会

- 渡島地協春闘総決起集会  
6日(木) 18:00/函館テレシアター
- 苫小牧地区連合春闘総決起集会  
6日(木) 18:00/苫小牧労働福祉センター
- 上川地協春闘総決起集会  
6日(木) 18:30/大雪クリスタルホール
- 留萌南部地区春闘総決起集会  
7日(金) 18:00/留萌市中央公民館
- 宗谷地協春闘総決起集会  
10日(月) 18:15/稚内海員会館
- 後志地協春闘総決起集会  
11日(火) 18:00/小樽市民センター
- 渡島南ブロック春闘総決起集会  
11日(火) 18:30/北斗市
- 渡島北ブロック春闘総決起集会  
13日(木) 18:30/八雲地区連合